

教育長	総務課長	学校教育課長	生涯学習課長	総務課書記

令和7年

第9回定例教育委員会会議録

令和7年9月26日
鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

令和7年 鳥羽市教育委員会会議録

第9回 定例会

場 所 鳥羽市教育委員会事務局 教育長室

期 日 令和7年9月26日（金）

開 会 午後1時30分

閉 会 午後3時30分

出席委員	委 員	中 村 和 久
	委 員	中 島 幸 代
	委 員	杉 本 友 季
	教 育 長	岩 本 和 也

出席職員（説明員及び書記）	総 務 課 長	山 本 勝 利
	学校教育課長	小 林 元 佳
	生涯学習課長	中 村 由加利
	（書 記）	
	総務課長補佐	寺 本 純 子

件 名	日程第 1 会議録（令和 7 年第 8 回定例会）の承認について
意見及び指摘事項 及び 事務局説明	【意見・指摘】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第 2 諸報告について
報 告 事 項	【報告】 1. 教育長諸活動 [場所] 8 月 27 日(水) 鳥羽市議会・本会議（上程）【本会議場】 28 日(木) 第 1 回 20 歳の会実行委員会【事務局】 9 月 1 日(月) 三重県教育委員会市町教育支援・人事監来局【教育長室】 2 日(火) 鳥羽市議会・本会議（一般質問）【本会議場】 3 日(水) 鳥羽市議会・本会議（一般質問）【本会議場】 4 日(木) 校長会役員会【鳥羽小】 災害対策準備会【市長室】 5 日(金) 鳥羽市議会・本会議（質疑）【本会議場】 鳥羽市議会・全員協議会【議会委員会室】 三重大学教育学部准教授来局【教育長室】 6 日(土) プラごみコンサート with 日本センチュリー交響楽団 【鳥羽水族館】 9 日(火) 鳥羽市議会・予算決算常任委員会【議会委員会室】 11 日(木) 鳥羽市議会・予算決算常任委員会【議会委員会室】 12 日(金) 鳥羽市議会・予算決算常任委員会【議会委員会室】 13 日(土) 鳥羽商船創基 150 周年記念式典【市民体育館】 14 日(日) 運動会【鳥羽東中】 新中学校教育支援チャリティーコンサート【市民体育館】 16 日(火) 鳥羽市議会・予算決算常任委員会【議会委員会室】 17 日(水) 市校長会【市民体育館】 教育施設視察【市内】 18 日(木) 教育施設視察【市内】 課長会議【オンライン】 19 日(金) 鳥羽商船卒業証書授与式【鳥羽商船】 中央共同調理場調理業務委託プロポーザル【市民体育館】 20 日(土) 中体連鳥羽志摩新人大会視察【市内】

	21 日(日) 中体連鳥羽志摩新人大会視察【鳥羽市・志摩市】 22 日(月) 三重県教育委員会南勢教育支援事務所長来局【教育長室】 鳥羽市教育委員会の事務に関する点検・評価【事務局】 新中学校設立準備会総会【鳥羽東中】 24 日(水) 鳥羽市議会・本会議（表決）【本会議場】 三重県教育委員会教育政策課来局【教育長室】 政策会議【市長室】 25 日(木) 鳥羽市民功労者表彰選考委員会【市本庁舎】 定例記者会見【市本庁舎】 市教頭会【鳥羽東中】 26 日(金) 第 9 回定例教育委員会【教育長室】 2. 諸報告 1. 教育長の業務報告 （教育長） 9 月 6 日に、鳥羽水族館でプラごみコンサート with 日本センチュリー交響楽団が開催されました。鳥羽小学校 5 年生が鳥羽ロータリークラブと連携しながら、6 月に坂手島の浜でごみ拾いを行い、拾ったごみから楽器を作り、曲を演奏しました。水槽の前で楽しそうに演奏していたのが印象的でした。楽器を演奏するだけではなく、ごみを加工し、楽器として活用するということをロータリークラブのおかげで体験することができました。 9 月 14 日には、鳥羽東中学校の最後の運動会が実施されました。午後には、新中学校教育支援チャリティーコンサートが行われました。 9 月 17 日、18 日には、7 月 1 日付けで任命された副市長が、教育現場に行く機会がないということで、本土の学校と文化施設を訪問しました。今後、計画を立てて離島の学校も訪問する予定です。 9 月 20 日、21 日には、鳥羽志摩中体連の新人大会がありました。3 年生が引退し、子どもが減り、それに伴ってチーム数が少ないように感じました。雰囲気としてはさみしさもありましたが、子どもたちが精一杯頑張っている姿を見せてもらいました。 2. 児童生徒及び学校の状況・情報交換 (1) 2 学期当初の学校の様子 （教育長） 2 学期が始まり、子どもたちにとって大きな変化ですが、みなさん何か気づいたことなどあれば教えてください。
--	---

	(教育委員C) 先日、夜遅い時間ではなかったのですが、中学生が旧鳥羽小学校で肝試しをしており、複数人で夜間に散歩している様子が見受けられました。 一方で、普段は通学の際にきちんと挨拶をしていて、校長先生も挨拶に力を入れていると仰っていたので、根付いてきているように感じました。 (教育長) 夜間に肝試しをしていたのは、夏休み中のことですか。 (教育委員C) 9月に入ってからだと思います。夜間に騒いでいる様子はなく、遅い時間でもないため、息抜きで散歩程度なら問題ないと思いますが、安全面や不審者への懸念もあるため、過度にならないよう配慮が必要だと感じました。 (教育委員D) 夜間の散歩については、市民の森付近でも見かけたことがあります。挨拶の面では、旗当番で立っている時に今まで挨拶しなかった生徒も小声ではありますが、挨拶をするようになっていたので、挨拶に凄く力を入れているのが感じられました。 (教育委員D) 新しく設置された冷水機について、小学校では先生が水筒へ補給している一方、中学校では各自コップを用意して飲水しているようです。中学生から、部活のときに水筒に補給したいという声が上がっているのですが、小学校と中学校で給水方法に差があるのはなぜですか。 (学校教育課長) 鳥羽東中学校のみ水道管から直結の機械を設置しており、持参したコップに給水させています。 (教育委員D) 現状では十分に活用できていないように感じますので、今後の給水方法を検討していただきたいと思います。 (学校教育課長) 鳥羽東中学校は、人数が多く 200 人以上の生徒がいて冷水機は 1 台のみという状況ですので、水筒への給水を行うとなると混雑してしまう恐れがあります。
--	---

	(教育委員C) 現状では、コップを持参している生徒のみ利用しているということですが、利用数は多いのですか。 (学校教育課長) 導入したばかりであるため、現時点では利用状況を十分に把握できておりません。タンク式であれば残量等から利用度を推測できますが、水道直結式の場合は利用度の把握が難しい状況にあります。使用のルールについては、学校で今後改めて考えると思います。 (教育長) 生徒数に対して1台では、足りないと思いますので、現実的なことを子どもたちで考えながら、利用できるようにすると思います。 3. 市議会について (1)議案 ①教育長の任命について ②教育委員会委員の任命について (2)補正予算 9月補正予算について、主な事業の概要について各課長から説明を行った。
--	--

件 名	日程第3 議案第49号 鳥羽市学校内科医の解委嘱について
担当課説明等	(学校教育課長) 資料に基づき説明 学校の管理に関する規則第11条の3第2項の規程に基づき、学校内科医を資料のとおり解委嘱することを提案します。
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第3 議案第50号 鳥羽市学校眼科医の解委嘱について
担当課説明等	(学校教育課長) 資料に基づき説明 学校の管理に関する規則第11条の3第2項の規程に基づき、学校眼科医を資料のとおり解委嘱することを提案します。
委員質疑確認 及び 事務局応答説明	【質疑・応答／意見】 なし
議 事 結 果	承 認

件 名	日程第4 その他
担当課説明及び 質疑応答等	4. 今月のテーマ (1) 予算決算常任委員会(令和6年度決算)を終えて(今後の業務展開) 今後の業務展開について、主な事業の概要を各課長から説明。 (2) 鳥羽の教育[第3次鳥羽市教育ビジョン策定に向けて] (教育長) 資料に基づき説明。 (3) 鳥羽市立新中学校設立準備会の進捗 (総務課長補佐) 資料に基づき説明。 (4) 後援名義使用 (総務課長補佐) 概要説明。申請7件のうち新規1件【承認7件】

	(5)その他 ・パラオ共和国との国際交流成果報告会 (教育委員C) 先日行われた成果報告会ですが、地域の方に話をしたら、私も聞きたかったという声があったので、広く市民の方にも聞いてもらえる機会があると思います。そうすることで海洋教育や英語教育に力を入れていることが伝わると思いますし、それだけの価値があったと思います。 (教育長) 発表する場所がないということだったので、9月1日発行の教育委員会だよりに少しだけ掲載しました。一部の掲載であったため、具体的な内容は載せられていませんが、紙媒体での周知方法と発表の仕方を会場も含めて来年度考えたいと思います。 (学校教育課) サブアリーナだと押さえやすいので、会場は確保できると思います。 (教育委員C) 発表を聞いた市民の方の周りの子どもたちに行かせたいと思うようになりますと思います。 (教育長) 先日の成果報告会は大人ばかりでした。市民の方もですが、できればパラオに派遣した中学生の友達や周りの子どもたちに聞いてもらえるといいですね。 (教育委員C) 子どもたちに話を聞いてもらうことで、「自分たちも行ってみたい」という気持ちが芽生え、英語学習に力を入れたいという動機づけにもつながると思います。 ・ラーケーション制度の導入について (教育委員C) 9月から志摩市で「ラーケーション制度」が始まりましたが、鳥羽市でも導入の見通しはありますか。鳥羽市では、土日に働く保護者が多く、家族で過ごす時間を確保することも大切だと思います。また、学校に行きにくい子どもたちにとっても、学校から離れた場所で家族単位の学びの場を設けることは意味があると感じます。一方で、子どもが学校を休むことに対して罪悪
--	---

	感を抱いてしまうことも考えられます。学校に通うことは基本ではありますが、学校だけが学びの場ではなく、家族でさまざまな体験をすることも教育の一つだと思います。 (学校教育課長) 愛知県が全国で初めて実施したことで、昨年度議会で答弁させていただきましたが、今の保護者は学校を休むことに対してこだわらずに休んでいて、昔より保護者の考え方が変わってきていると思います。休みたいときに休んでもらう体制が浸透しているので、制度は必要ないと考えております。また制度を導入すると学校側の事務手続きが増えることが考えられます。希望者一人ひとりの届け出の受理や欠席した児童生徒の学力保障といった面で調整が必要になるため、全国的に導入が進みにくい状態にあります。また、経済的に旅行に行ける家庭ばかりではないので、制度を導入して取得する子と取得しない子がでてきて、その中で取得できない子は、取得できる子に対してうらやましいと思ったり、自分の家はお金がないから旅行に行けないと思ったりするなど人権的な配慮からも導入していない自治体もあります。 (教育委員C) 子どもが休むことに対する罪悪感を懸念していましたが、今の状況を聞いて納得しました。各家庭の状況もあると思いますが、学校に行きにくい子に対しての助けに少しでもなればいいと思いました。
議 事 結 果	承 認

午後 3 時 3 0 分 閉 会